

自治会だより 5月号



風が吹けば、棺桶屋が儲かる!?

みなさん首都直下大地震が起きたとき、犠牲者の数を決めるのは揺れの大きさだと思っていませんか？

いえいえ地震が起きる季節や時間帯、風向き、風速などが実はその鍵を握ります。東京都発表の被害予測では、マグニチュード7.3の揺れで風速が3mのとき

大田区の死者は112人。それが風速15mとなると407人にもなる。

地震と火災は一つ、と考えないと被害は小さくできない。

だから地震後の延焼を町の誰もが食い止められるよう、4月18日から5月1日まで延べ14日間、特別消火訓練を実施。

僕もママもお兄ちゃんも、延べ165人もの町の仲間が、消火ポンプで一人で放水する体験に挑戦しました。

風が吹いても、わが町の悲しみは広げない！

みんなの思いがひとつになる訓練は、大成功でした。

